K48 クイックガイド【 日本語 】

正面パネル

F1. 電源スイッチ
F2. 電源LED
F3. HDD LED

背面パネル

B1. AC電源ソケット
B2. PS/2 マウスポート
B3. PS/2 キーボードポート
B4. COM ポート
B5. VGA ポート
B6. DVI ポート
B7. USB2.0 ポート
B8. LAN ポート
B9. MIC-In ポート
B10. 正面アウト(L/R)
B11. ラインインポート
B12. ワイヤレスLANパーフォレーション
B13. パラレルポート

マザーボード図解

ジャンパ 設定

C1 フロントパネルコネクタスロット

ピン割り当て (JP8):

1=MIC2_L
2=AGND
3=MIC2_R
4=FRONT CTL
5=LINE2-R
6=SENSE1_RETURN
7=FRONT_SENSE
8=KEY
9=LINE2-L
10=SENSE2_RETURN

C2 ファンコネクタ

C3 USBヘッダ

ピン割り当て (USB3):

1=USBPW3
2=USBPW3
3=USBP2N
4=USBP3N
5=USBP2P
6=USBP3P
7=GND
8=GND
9=KEY
10=GND

ピン割り当て (USB4):

1=USBPW4
2=USBPW4
3=USBP6N
4=USBP7N
5=USBP6P
6=USBP7P
7=GND
8=GND
9=KEY
10=GND

C4 Clear CMOS ヘッダ

ピン割り当て (JP9):

1=RTC_RST-
2=-RTCRST
3=-RTCBTN

Pin1-2 (Default)

Pin2-3 (Clear CMOS)

C5 Power ファンコネクタ

ピン割り当て (JP5):

1=HDLEDPWR
2=GRNLEDA
3=-HD_LED
4=GRNLEDB
5=BT_SEL
6=-PWRSW
7=GND
8=GND
9=NC
10=KEY

C6 パラレルポート拡張ヘッダ

ピン割り当て:

1=PSTB	2=PD0	3=PD1	4=PD2
5=PD3	6=PD4	7=PD5	8=PD6
9=PD7	10=P_-ACK	11=P_BUSY	12=P_PE
13=P_SLCT	14=PAUTOFD	15=P_-ERR	16=PINIT
17=PSLCTIN	18=GND	19=GND	20=GND
21=GND	22=GND	23=GND	24=GND
25=GND	26=KEY		

➢ 安全に関する情報

Shuttle XPC. をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。

注意

バッテリを間違ってセットすると、このコンピュータが損傷する原因となります。交換する際は、Shuttle が推奨するバッテリと同じものまたは同等のものだけを使用するようにしてください。使用済みバッテリは、メーカーの指示に従って処分してください。

レーザー準拠声明

このサーバーの光ディスクドライブは、レーザー製品です。ドライブの分類レベルは、ドライブに貼ってあります。

クラス 1 レーザー製品

注意：開けると目に見えないレーザー照射にさらされます。
ビームへの暴露を避けてください。

A. 取り付けの開始

注：安全のために、ケースを開ける前に電源コードを外していることを確認してください。

1. シャーシカバーの3 本のネジを抜きます。
2. カバーを後ろと上方向にスライドさせます。

3. ラックマウントネジを外し、ラックを取り外します。

B. CPUとICEの取り付け

注：Step1~3までは、オプションICE™Genie Coolingを搭載する場合の説明になります。ICE™Genie Coolingを使用しないお客様はStep 4へお進み下さい。

1. シャーシ背面の ICE™Genie Cooling ファンネジを外し。

2. 4つの ICE™Genie Cooling モジュール付属ネジを外します 、ファンコネクタを抜きます。

3. シャーシから ICE™Genie Cooling モジュールを取り外します。
4. まずソケットレバーのロックを解除し引き上げます, CPU ソケットの金属製ロードプレートを持ち上げます。

注：この 775 ピンソケットは壊れやすく、簡単に損傷します。
CPU を取り付けているときは特に注意を払い、CPU を取り外したり交換する回数を制限してください。

5. 保護ソケットカバーを取り外します。
6. CPU とソケットを正しい位置に置き、CPU 隅の黄色い三角形をソケットの三角形に合わせます。CPU が完全に水平になっていることを確認し、CPU をソケットに挿入します。ロードプレートを閉じ、CPU ソケットレバーを下げて所定の位置にロックします。

注：CPUとソケットを正しく合わせないと、CPUが損傷する原因となります。

7. CPU に熱伝導グリスを均一に塗布します。

注：ヒートシンクに塗り過ぎないようにして下さい。

C. CPUクーラーの取り付け

注：CPUクーラーを取り付けの際は、Step1へ。オプション ICE™Genie Coolingのご利用の際は、Step2~4へお進み下さい。

1. CPU FAN モジュールをメインボードにネジで取り付けます , ファンコネクタを接続します。

注：具体的な取り付け方法につきましては、お買い上げのCPUクーラー付属の取り付け方法をご参照ください。

2. ICE™Genie Coolingモジュールをメインボードにネジで締めます。それぞれのネジを締めている間、対角方向に対して押すようにしてください 。
3. ファンの電源コネクタを接続します。

4. 図の通り、4つのネジをICE™Genie Coolingへ締めます。

D. DDR2 の取り付け

1. DIMM ラッチのロックを外します。
2. DDR2 モジュールの切り出しをDIMMスロットのノッチに合わせます。DDR2 モジュールをDIMMスロットにスライドさせながら入れます。

3. ラッチが閉じていること、DDR2モジュールがしっかり取り付けられていることを確認します。

注：必要に応じて、追加の DDR2 モジュールを繰り返し取り付けます。

E. HDD及び光学ドライブの設置

1. HDD カードリーダーをラックに入れ、横からネジでら固定します。

注：HDD は図の通り設置してください

2. シャーシにラックをセットし、ラックを再びネジで取り付けます。

3. シリアル ATA ケーブルを図の通り SATA1 / SATA2 へ接続します。

4. シリアルATAと電源ケーブルを HDD に接続します。

5. 5.25インチベイを取り外します。
6. 光学ドライブをシャーシへ差し入れます、横からネジでら固定します。

7. IDE ケーブルを IDE1へ接続します。

注：IDE 及び SATAコネクタを接続する際は、
CPU FAN のケーブル等に触らないよう気を付けて下さい。

8. IDE ケーブルと電源ケーブルを光学ドライブに差し込みます。

F. 完了

1. カバーを元に戻し、ネジを再び取り付けます。

2. これで、完了です。

注: 最適化された BIOS 値をロードしてください 。

製品の色は実際の出荷品によって異なります。

K48システムクイックガイド【 日本語 】

1 キーボードとマウスを接続します。
（PS/2マウス、キーボードポート）

2 モニターを接続します。
（VGAポート、DVIポート）

3 USB機器を接続します。
（USBポート）

4 LANケーブルを接続します。
（LANポート）

5 スピーカーを接続します。
（フロントアウトポート）

8 電源を入れます。
（電源スイッチ）

7 電源ケーブルを接続します。
（AC電源ソケット）

6 ヘッドフォン、マイクを接続します。
（フロントアウト＆マイク）

オリジナルフロントデザイン【 日本語 】

1 フロントパネルにある4つのネジを緩め
透明アリルパネルを取り外します。

2 透明アクリルパネル下にあるイメージ紙を
用意した新しいイメージ紙と取り替えます。

3 透明アクリルパネルを元の位置に戻し、
位置がずれないよう4つのネジを締めます。

4 オリジナルデザインの完成です。

グッドデザインプロダクトマークは、台湾工業水準の促進を意味するマークです。このマークは、台湾経済部認可水準を示すトレードマークで、グッドデザインプロダクト運営元より授与されるものです。選定は、台湾機関CETRAによって招待されたビジネス、政府、教育機関より選ばれた審査員により、機能面、美的評価、デザインの観点から、厳選な審査を行います。当製品は、これら審査の結果から選定されたグッドデザインプロダクトである事を表します。

優良設計產品
GOOD DESIGN PRODUCT

K48:フロントパネル用FAN

K48:フロントパネル用デジタルクロック

PN20クイックガイド（K48シリーズ）（オプション）【日本語】

☛ 以下に一覧したインストール指示に従ってください

注：安全上の理由で、ケースを開ける前に電源コードを抜いていることを確認してください。

1. 後部パネルのネジを外して、ケースを取り外します。
2. 6mmのドライバーを使用して背面パネルの穴を通して外側から内側に穴を開けます。ドライバーが穴を貫通したら、金属タグを慎重に折ります。

注：カバーがまだ取り外したままであれば、シャーシの内側から下に押しながら慎重に折り曲げます。

3. アンテナケーブルコネクタを取り出してロックを取り外し、PN20ワイヤレスキットに取り付けます。
4. 下図のように、PN20をモジュールカバーに取り付けます。

5. XPCリア側のシャーシアーム上部の2つの穴にPN20をネジで固定します.

6. 側面の予備の穴を通して、アンテナケーブルコネクタを背面シャーシに取り付けます。

注：ケーブルコネクタを挿入しているとき、ソケットアライメントを確認し、水平方向にのみ押します。ケーブルを曲げたり、よじったりしないでください。

注：アンテナソケットを予備の穴に挿入しているときにうまく入らない場合、表面がきれいかどうかを確認してください。最後に、アライメントを確認し、さらに力を加えます。

7. ロックを使用して、外側からアンテナを固定します。

8. PN20のUSBケーブルを取り出し、マザーボードにあるUSBヘッダに差し込みます。すべてのコネクタを再確認した後に、操作を続行します。

注：赤のケーブルは必ずピン1またはピン2の位置に装着してください。

9. 下図のように、PN20をUSBポートに接続します。

10. アンテナを露出したスレッドにネジに取り付けます。
受信感度がよくなるように、アンテナを垂直にセットします。

注：すべてのコネクタが正しい方向に揃っていることを確認します。

11. ケースを装着し、ネジで固定して、ハードウェアのインストールを完了します。

本装置はFCC規則Part 15に適合しています。動作は次の2 つの条件を満たしています：
(1) 本装置は有害な干渉を引き起こすことはない。
(2) 本装置は誤動作の原因となる干渉を含むいかなる干渉も受信してなはならない。